

令和元年度近畿地方DMATブロック訓練実施要領

1. 目的

滋賀県地震被害調査結果（2014）に基づく琵琶湖西岸断層帯地震（内陸直下型地震）および大規模水害を想定した近畿地方DMATブロック訓練の実施を通じ、災害時の医療活動における組織体制の機能と実効性に関する検証を行い、防災関係機関との相互協力の円滑化を図る。

2. 実施予定日

令和元年 11 月 30 日（土）

3. 訓練想定

大規模水害および琵琶湖西岸断層帯地震

（11 月 28 日（木）未明からの大雨により滋賀県下に大雨洪水特別警報が発令され、大規模水害が発生し、県災害対策本部の下に県災害医療本部・DMAT調整本部を設置。

11 月 29 日（金）午後、琵琶湖西岸断層帯を震源地としたM7.8、最大震度7の地震が発生。）

4. 実施場所

想定被災保健医療圏：大津、湖南、東近江

被災地外保健医療圏：甲賀、湖東、湖北、湖西

5. 参加機関

近畿府県DMAT、消防関係機関、警察、自衛隊、西日本高速道路(株)、日本赤十字社、関係団体、大津市、近江八幡市、東近江市、竜王町

6. 訓練内容

(1) 災害医療本部・DMAT調整本部運営訓練(滋賀県、DMAT)

(2) 活動拠点本部運営訓練

(滋賀県保健所、大津市保健所、災害拠点病院、DMAT、消防機関、自衛隊 等)

(3) SCU設置・運営訓練および航空機参集・運用訓練

(DMAT、滋賀医大SCU、ドクターヘリ、自衛隊ヘリ)

(4) 専門医療領域における情報共有・搬送等訓練

(救護班、DPAT、小児周産期リエゾン 等)

(5) 滋賀県保健医療調整本部運営訓練(滋賀県、関係団体等)